

創立 1980年10月8日



ROTARY CLUB OF SAKAI NORTH

第2640地区 堺北ロータリークラブ週報

事務所 〒590-0940 堺市堺区車之町西2丁1番30号 ポピア南海3階302号

Tel (072) 223-2300 番 Fax (072) 223-5005 番

URL : <https://www.sakai-kita.jp/>

E-mail : snrc@jasmine.ocn.ne.jp

例会日 毎週金曜日 午後0時30分

例会場 南海グリル 天兆閣別館4階「ローズ」 Tel: (072) 222-0131 番 (代表)

ガバナー(第2640地区) : 豊岡 敬

ガバナー事務所 URL : <http://rid2640g.com/toyooka/>

E-mail : toyooka@rid2640g.com

会長: 中川 澄 幹事: 綿谷伸一 広報委員長: 池田茂雄 編集者: 奥野圭作



四つのテスト 言行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

本日の例会

2022年5月6日(金)第1948回

卓話 「韓国醸造事情& 今後の日本食キーワード」

卓話者 鶴 啓之 会員

今週の歌 「君が代」「奉仕の理想」「バースデーソング」

お客様紹介・出席報告・

会長の時間・委員会報告・

幹事報告・SAA報告

○会員・奥様誕生祝い(5月度)

坂田多英様

○結婚記念祝い(5月度)

城岡陽志会員 畑中一辰

田口 隆 会員 永富久紀会員

濱口正義会員

次回の例会

2022年5月13日(金)第1949回

「これってセクシュアル・ハラスメント？」

堺市 男女共同参画推進課 出前授業用 DVD 鑑賞

前回の例会

2022年4月22日(金)第1947回

卓話 「これからのネットワーク社会」

卓話者 パナソニック(株)

エレクトリックワークス社

エナジーシステム事業部

住宅市場開発部 西之野 敏 様

紹介者 辰 正博 会員

今週の歌 「四つのテスト」「堺北RCの歌」

「こいのぼり」

お客様紹介・出席報告・会長の時間・

委員会報告・幹事報告・SAA報告

○ロータリー財団表彰

那須宗弘会員(ポール・ハリスフェロー④)

奥野圭作会員(ポール・ハリスフェロー③)

坂田兼則会員(ポール・ハリスフェロー②)

<4月22日(金)の出席報告>

会員数	28名
出席会員	18名
欠席会員	10名
ゲスト	4名
ビジター	0名



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

2021-22年度 国際ロータリーのテーマ

「奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために」

国際ロータリー会長 シェカール・メータ(インド・カルカッタ・マハナガルRC)

卓 話

「パナソニックが考えるこれからのIoT」



パナソニック (株)
エレクトリックワークス社
エナジーシステム事業部
住宅市場開発部
西之野 敏 様

IoTとは、「Internet Of Things」の略で、あらゆる「モノ」がインターネットでつながることを意味します。

パソコンだけでなく、スマートフォンやテレビ、エアコン、照明など、さまざまな機器がインターネットでつながることで、新たなネットワーク社会が実現すると期待されています。

IoTは住宅分野でも生活を豊かにする安心・安全・便利なサービスを実現するものとして注目されています。

たとえば外出先からスマートフォンでエアコンやLED照明、給湯器などを操作できるので、夏の暑い日や冬の寒い日に、帰宅時に快適な室内環境をつくることができます。

外出先から給湯器でお風呂のお湯はりをしたり、玄関の状態確認や、実際に施錠もできるので外出先であわてることもなくなります。

一方、AIとは、「ARTIFICIAL INTELLIGENCE」の略で「知的な機械」「特に知的なコンピュータプログラムを作る科学と技術」と言われ、「人口知能」とも呼ばれています。

Panasonicの「AISEG2」は、IOTやAIに対応、家庭のさまざまな機器と連携・コントロールすることで、すまいの「できたらいいな」を「時短・便利」、「安心」、「自家消費」の3つのポイントでサポートします。

例えば、

- ・外出先からおうちのエアコンや照明等機器の消し忘れ状態等を確認・操作ができる
- ・おうちの火災警報器と連携！火災発生を検知するとAISEG2やスマートフォンにお知らせする
- ・電気代が見える化して目標値を定め、家全体の使用電力量を判断してエアコンや床暖房、照明等の機器を自動制御等の機能があります。

新たなネットワーク社会が実現していく中、

Panasonicは暮らしをもっと快適・便利にするお手伝いをさせていただきます。

会長の時間

会長 中川 澄



今日は、少し変わった遺産分割のお話を致します。通常、遺産として分割対象となるのは、不動産や預貯金、株式、投資信託などですが、たまに古美術品や骨とう品が混じっていることがあります。これをどう扱うかは大変難しい問題です。

私も、一度、古美術商を営んでいた方が亡くなった後の遺産分割手続きをしました。古美術商ですから、家の中に陶磁器や絵画、布、年代物のタンスなどが何百点とあり、物を特定すること自体がとても困難です。分け方やそれぞれの古美術品の評価について話し合いができなければ、古美術品を含めた遺産分割は不可能です。私は、調停委員の方に、「古美術品の分け方について当事者の話し合いにより解決できなければ、古美術品を除いた他の遺産（不動産・預貯金）についてのみ、裁判所が審判で分割方法を定める」と言われました。

古美術品等が大量にあるわけではなく、数点、高額な絵画や壺があるだけであれば、当事者間で分け方について合意できなくても、裁判所が選任した鑑定人によりその評価額を鑑定してもらい、他の遺産と一緒に遺産分割審判を出してもらうことは可能ではないかと思えます。

委員会報告

会員増強委員会

「拡大例会のお礼と報告」

会員増強委員長 嶽盛和三



先週4月15日のロータリーデー「拡大例会」には会員の皆様方には、多数のご出席、ご協力をいただきありがとうございました。

当日は、お客様4名、米山奨学生、会員20名、

事務局さんの総勢 26 名にての開催となりました。

お客様は 4 名と少ない人数ではありましたが、ご参加いただいた 4 名のどの方も会員のお知り合いが多く、久しぶりの会食で、大変和やかな雰囲気の中で懇親を深めることが出来ました。会員増強委員会といたしましては、ご参加いただいたお客様の中からお一人でも入会頂けるように、早速ご紹介者を通し、お願いに伺う予定しております。

今回の「拡大例会」にて、ご挨拶を賜りました親睦委員長様を始め、乾杯発声の北側先生、クラブの奉仕活動の状況をスライドショーにて紹介戴きました塩見会員、とても楽しくお客様のご紹介を戴いた城岡増強副委員長様を始め会員の皆様方、準備を戴いた事務局様には衷心よりお礼申し上げます。

社会奉仕委員会

「" ダメ・ゼットイ " 募金の報告」

社会奉仕委員長 中田 学



4 月度「ダメ ゼットイ」募金を行いました。今回は「“はれま” のちりめん山椒」です。

募金金額は、7, 990 円でした。皆様のご協力に感謝いたします。

広報委員会

「ロータリーの友・4 月号を読んで」

広報委員 那須 宗弘



【横組み】

P7 母子の健康月間

「育児と生理の大切さを知る」

先ず目に飛び込んできたのは、育児と生理の大変さを知るより男性の育児と生理の貧困についての記事です。時間に余裕ができたことから色々考えてみるべき時期であると思います。仕事への責任感を考えながら育休については自分のみの思いは通じなく思い周囲のサポートが必要不可欠な一番大きな問題です。また生理の貧困についても同じ事が言えるのでは

ないでしょうか。双方共に女性の尊厳について現在の世情に添った見方を、男性、女性の特性の上に立った行動が大切だと思います。ロータリーでもその事を皆で話し合うよい機会です。広い考え方をもち、今の世の期待に応えるべき建設的な場を持てるロータリークラブで活動できるロータリアンを目指しましょう。

P14 アンケート

「女性会員に聞きました」

国内ロータリークラブ女性会員 6, 232 人中 1, 155 人に聞いたアンケートのまとめ。

女性ロータリアンから見たロータリーはどう映っているのかがわかります。

是非ご一読ください。

SAA 報告

(50 音順)

北村勝博会員 フィリピンから帰ってきました。ずっと南海グリルさんのランチを食べたいと思ってました。西之野様、本日は卓話楽しみにしています。

塩見 守会員 先週の地区協議会、ご参加くださいました皆様ありがとうございました。次年度よろしく願いいたします。

城岡陽志会員 昨日、さだまさしショーを観て来ました。フェニーチェ堺で 2, 000 人が満員で、大阪のオバチャンばかりでした。夫婦で旧交を暖めてきました。

嶽盛和三会員 拡大例会、盛大に開催する事が出来ました。皆様方御協力ありがとうございました。

中川 澄会員 西之野様、本日はありがとうございます。卓話よろしく願いいたします。

綿谷伸一会員 中田会員先日は大変お世話になりました。

合計 18, 000 円



例会風景

LAVOT のフラワーも例会に出席してくれました。皆さん、癒されました♥

その他

ゴルフ同好会

「第103回北輪会のご報告」

代表世話人 塩見 守

2022年4月23日(土)第103回北輪会を天野山カントリークラブにて開催いたしました。今回は、笹山会員のお孫様の初参加をお迎えしての総勢21名ご参加くださいました。当日は天候に恵まれて気持ちよくプレーする事が出来ましたので、全体的にスコアは良かったと思います。80台が9名、90台が5名とハイレベルな戦いとなりました。その中で優勝はグロス89で畑中会員、準優勝はゲストの山下様、三位はゲストの仲様でした。表彰式では、初めに前回優勝者の鶴会員に優勝カップレプリカの贈呈から始まりました。今回もたくさんのご協賛を頂戴致しましたので、ご紹介させていただきます。山ノ内様より世界一の南高梅、水内様よりゴディバのチョコレート、中田会員よりマンゴー、鶴会員より玄米、天野山カントリーよりクーラーバッグを頂戴いたしました。お陰様で、表彰式ではご参加くださいました皆様全員に賞品をお配りすることが出来ました。本当にありがとうございました。まだまだコロナ禍でございますので、次回の開催はどうか分からないのですが、一応8月6日を予定しております。早めに案内を出させていただきますので、たくさんのおエントリーをお待ちしております。



畑中会員、優勝おめでとうございます！！

【4月8日 吉村会員卓話資料②】

「大相撲の不思議」より

※土俵築

土俵を造ること。その際、機械は一切使わない。すべて呼出しの仕事である。タコやタタキを使って完成するまで四日間もかかる。土は「荒木田」を使っていた。土俵には最高の土です。粘土質で乾きも速い。

※土俵祭り

「土俵祭り」は別名「神迎え」「神送り」とも呼ばれ厳粛な「儀式」である。「神迎え」土俵の中央には、15センチ四方の穴があいている。神に捧げる鎮め物(洗米・塩・勝栗・スルメなど)を納める穴です。この穴を取り囲むようにして、御幣が七本立っている。ここに斎主の役を担う立行司が神職の小直衣を着て冠をつけ、二名の脇行司を浄衣をまもってきて従う。斎主は土俵にあがり、祝詞を奏上する。四色(青・赤・白・黒)の房には一本ずつ御幣がくくられている。降りてきた神は、四方の御幣に乗り移り十五日間の土俵を見守り続けているのです。

「神送り」行事の胴上げ。神が乗り移った七本の御幣のうち四本は土俵の東西南北にそれぞれ房が計四本下がっている。

- ◎ 東 春 青色 清龍 持国天
- ◎ 南 夏 赤色 朱雀 増長天
- ◎ 西 秋 白色 白虎 広目天
- ◎ 北 冬 黒色 玄武 多聞天

千秋楽、すべて表彰式が終わった後、非常に珍しい「神送り」の儀式が見られる。御幣を一本持ったまま下位の行司を土俵上で新弟子ら前相撲力士が取り囲む。そして、立呼出しの柵(拍子木)に合わせて、三本締めが行われた後、前相撲力士たちはその行司を胴上げする。これにより神は元に帰ったということになる。

※屋形 通称は「吊り屋根」

昭和二十七年まで土俵に四本の柱が立ち、それを結ぶかのように屋形が載せていた。昭和六年屋形は「神明造り」に変わった。伊勢神宮に見られる形です。

神明造りの屋形は「鯉木」が載り、「千木」は伸びている。「鯉木」屋形の上に横たわる「丸太」のような木である。鯉木は奇数が男神を表し(外宮九本)、偶数は女神を表す(内宮十本)。「千木」は屋形の両端から、天に向かってVの字型に交差している木です。先端を外側に向かって切った「外切り」が男神を表し、「内切り」が女神を表している。国技館の千木は外切り、鯉木は五本、男神である。

<つづく>